

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	校区まちづくり補助金		
担当所属	地域振興課	連絡先	092-332-2062

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市校区まちづくり推進事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標5__みんなの力で進める協働のまちづくり		
政策	政策1__協働のまちづくりの推進		
施策	施策③__いとしま共創プラン（小学校区を核とした地域主体のまちづくり）を推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>小学校区を単位とする自治組織が実施する事業に対して補助金を交付することで、校区が主体的に課題の解決を図る課題解決型のまちづくりを推進する。校区に住む市民が、どのような校区にするか知恵を出し合い、「ここに住んで良かった」「暮らしてよかった」と思える校区まちづくりの実現を目指す。</p> <p>【対象事業】</p> <p>校区運営委員会等が校区まちづくり計画を基に校区が行う事業（校区の継続性、発展性があるもの、校区の課題解決につながるものなど）</p> <p>【対象者】</p> <p>校区運営委員会等のうち市長が認めたもの（各校区で活動する校区運営委員会や校区振興協議会等の校区を単位とした自治組織）</p>	<p>① 地域行事への参加している人の割合※市民満足度調査（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持	0
-----------------	------	---

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① %	60.3	71.4

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	1,630,000	1,630,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
地域のことは地域住民が自ら決定・活動し、地域課題を解決する校区単位で市民協働のまちづくりを実践していくことが必要
現状の周辺環境・課題
校区の中に共助の意識が浸透してきたが、事業を継続し、さらに協働のまちづくりを推進する必要がある。
今後の予想される周辺環境・課題
平成30年度に校区まちづくり推進事業補助金の見直しを行ったが、令和2年度からの公民館のコミュニティセンター化に伴う計画の見直し、地域ニーズへの的確な対応が必要。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
各校区とも事業継続を望まれている。